

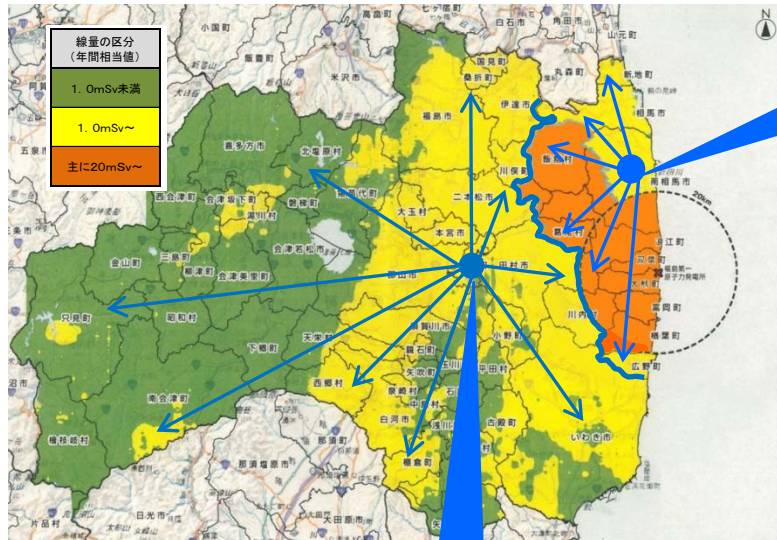
福島県環境創造センター（仮称）の整備概要

平成25年5月1日
環境創造センター整備推進室

1 基本理念

- 放射性物質により汚染された環境を早急に回復し、県民が将来にわたり安心して暮らせる環境を創造する。
- 国内外の研究機関と緊密な連携の下、世界に冠たる国際的研究拠点をを目指す。

2 施設の概要



A施設（三春町）

1 機能

- ① モニタリング
- ② 調査・研究
- ③ 情報収集・発信
- ④ 教育・研修・交流

2 施設概要

- 敷地面積: 4ha程度
- 延床面積: 16,000㎡程度
- 鉄筋コンクリート2階建 3棟
 - ① 本館 5,000㎡程度
 - ② 研究棟 6,000㎡程度
 - ③ 交流棟 5,000㎡程度
- ※ 附属施設2か所の床面積を含む



田村西部工業団地

○ 附属施設

- | | | |
|-----------------|------|----------|
| ① 野生生物のモニタリング等 | 大玉村 | 床面積 300㎡ |
| ② 河川・湖沼のモニタリング等 | 猪苗代町 | 床面積 200㎡ |

B施設（南相馬市）

1 機能

- ① 原子力関連施設周辺のモニタリング
- ② 原子力関連施設の安全監視

2 施設概要

- 敷地面積: 2ha程度
- 延床面積: 3,000㎡程度
- 鉄筋コンクリート2階建 1棟
 - ① 本館 3,000㎡程度



萱浜ニュースポーツ広場

3 整備・調査研究スケジュール

整備工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
基本設計 実施設計					
建設工事			A施設 B施設	A施設 一部開所 B施設の開所	開全 所施 施設
調査研究			IAEA協力プロジェクト等		センター施設を用いた調査研究

4 整備運営費用(国庫分概算)

194億円(整備費100億円+10年間運営費94億円)

5 運営

- IAEA、JAEA、国環研との連携などにより国内外の研究機関と緊密な協力関係を構築する。
- 効果的、効率的な運営のため、関係者間で協議の上、中長期取組方針や年次計画を策定するとともに、策定に当たっては県民や地元自治体等のニーズを適切に反映させる。
- センターの整備に先立ち、IAEAとの協力プロジェクトなどの調査研究を速やかに開始する。